



地域安全活動の 推進

新年あけましておめでとうござい
ます。
昨年は「地域の安全は地域で守る」
を心がけていただき安八町では交通
事故・刑法犯罪とも若干減少しまし
た。
岐阜県警察として今年一年、「安
全・安心なびるさと岐阜県つくり」
を重点目標に活動を進めてまいりま
す。



また、安八交番では特に次の点に
重点をおき、警戒・パトロールに努
めてまいります。

- ◆街頭犯罪の未然防止活動
- パトロール活動の強化
- 制服警察官による街頭活動の強化
- 車上狙い・部品盗・自転車盗等の
防止活動
- ◆交通死亡事故の抑止活動

- 自転車事故の防止
あぶない！スマホやケイタイの
「ながらの目」はやめましょう。
- 高齢者の事故防止
慣れた道・横断歩道でも十分注意
してください。
- 飲酒運転の根絶

飲酒運転はもちろん、運転する人
に飲ませるのも絶対にやめてくだ
さい。

今年は更なる交通事故・刑法犯罪
の減少を目指し地域の協力をよろ
しく願います。



製品火災を防ごう

日常生活の中には、電気製品・燃
焼機器・自動車等、多くの製品が使
われています。

これらの製品は、私たちに利便性
を提供する一方、誤った使用方法や
不適切な維持管理により、火災など
の重大事故が発生している場合も見受
けられます。

昨年、大垣消防組合管内において
インターネットで購入した、製造会
社等が不明のLED電球から出火し
た火災が発生しています。幸い早期
発見でぼやで済みましたが、電気製
品、燃焼機器、自動車等は私たちの
身近にあり、火災の発火源となるこ
とが多い製品です。

テレビやエアコンなど、長い間使
用する機器において火災が起こるこ
とがあります。

主な事故原因は、機器の長期使用
による経年劣化、絶縁劣化などとし
た。長い間使用している電気製品は、



湿気、ほこり、熱などで部品が劣化
して事故を起こす可能性が高いとい
えます。電気製品を長期にわたって
使用するためには、使用する人が製
品の簡単な点検をすることが必要で
す。また、不具合があればメーカー
等専門家の対応が必要です。使用中
に異常な振動、音及び熱などが発生
したらすぐにスイッチを切り、差し
込みプラグを抜いて、お買い上げの
販売店や製造メーカーに相談して
ください。そのまま使い続けるのは大
変危険です。

製品の火災を予防するためには、
リコール情報を調べてみるのもひと
つの手です。以下のホームページを
参考に、定期的によりコール情報を
チェックしてみましょう。

◆一般的な製品

- 経済産業省

[http://www.meti.go.jp/product_safety/
index.html](http://www.meti.go.jp/product_safety/index.html)

- 独立行政法人製品評価技術基盤機構

<http://www.nite.go.jp/jiko/index4.html>

- ◆自動車等
- 国土交通省

[http://www.mlit.go.jp/jidosha/carinfo/
rci/index.html](http://www.mlit.go.jp/jidosha/carinfo/rci/index.html)